

アップルネットワーク

なぜかおこ...

かつどうほうこく 活動報告

●平成28年3月22日（火）18：30～20：30 豊平区役所 2階保健センター講堂

大茶話会

参加者76名で、講堂に収まらない程、大盛況でした。それぞれのグループで様々な情報交換が行われました。次の大茶話会は少し大きな会場が必要です。

●平成28年4月26日（火）18：30～20：30 豊平区役所 2階保健センター講堂

総会&学習会

学習会：「障害者差別解消法と障害者福祉の動向」

講師：光増昌久氏（社会福祉法人 札幌緑花会 松泉グループ）

62名の出席の中、総会は滞りなく無事に行うことができました。

学習会は、ちょうど4年ぶりとなる光増さんの講演です。大変盛りだくさんの内容を、熱心にわかりやすくお話して頂きました。差別解消法の背景や総合支援法施行から3年後の見直しに至る国の思惑など、新聞などでは報道されない事まで、大変勉強になりました。われわれ福祉関係者や市民ひとりひとりが、政策や行政をしっかりと監視して、声をあげていかなければならないと改めて考えさせられました。

総会と会場のような

光増さん



札幌市自立支援協議会豊平区地域部会 広報 第24号 2016年5月

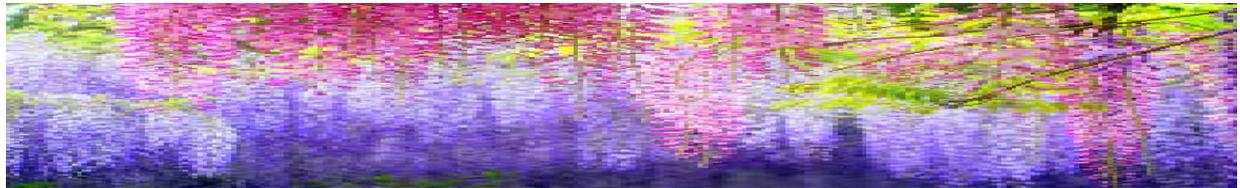
●平成28年5月24日（火）18：30～20：30 豊平区役所2階保健センター講堂

事業所紹介&グループワーク 参加者66名

最初に札幌市社会福祉協議会から「日常生活自立支援事業」「札幌市障がい者虐待相談」の出前講座の案内があり、その後、事業所紹介が次の順で行われました。（相談相談室きらら、（居住）りるむ、（居宅）アメニティ西岡、（こども）わくわくseed、（就労）風の子さん太、（日中生活）ウッドベル、（こころ）訪問看護ステーションなずな。

それぞれ個性的なプレゼンで、日々の活動の様子から、大切にしていること、深刻な課題などのお話があり、大変勉強になりました。

その後のグループワークも、時間が足りないくらいの盛り上がりでした。



今後の予定(協力する催しも含む)

●平成28年6月28日（火）18：30～20：30 豊平区役所2階保健センター講堂

学習会：「だれかにも、自分にも、差別や虐待をしないために、意識したいこと」

講師：姉帯美和子氏（MIW工房コミュニケーション・ナビゲーター）

姉帯さんからのコメント

悪いことだと誰もがわかっているはずなのに、起きてしまう「差別」や「虐待」。

こうした問題を解決していく第一歩は、

差別や虐待を、法律的な定義や倫理といった「だれかのコトバ」ではなく、

自分の実感から、「自分のコトバ」で語りあってみることではないかと思っています。

今回の勉強会では、差別や虐待を<他人ごと>ではなく、

<自分ごと>として考え、それをしないためのマイルールのようなものを

考えるきっかけになればと思っています。

すっかり恒例となりました、姉帯さんの参加型学習会です。

毎回、新たな気づきや元気をもらえると評判ですので、各事業所の職員さんお誘い

あわせの上、是非ご参加ください！！

れんぞくきかく
むちゃぶり連続企画

じぎょうしゃしゅうかい
事業者紹介リレー!!

この企画は毎回1ヶ所の事業者に自己紹介をしてもらい、その事業者が次の事業者を
指名し、半強制的に豊平区事業者を網羅しようという、むちゃぶり企画です!!

事業者紹介の内容は、A4、1枚程度で、パンフレットに載るような基本的な情報も良いの
ですが、できれば普段あまり紹介されないことや、熱い思いなど、積極的にPRしていただい
たらいいな~と思います。

だい かいめ とくていひ えいりかつどうほうじん や
第24回目は『特定非営利活動法人あずまし家 グループホーム エルム』
(4ページ)です。

へんしゅうこうき
編集後記

☆(荒)こりんとめーたんは怒っています。さて、何に怒っているのでしょうか?
僕が思うに花見とかで、いっぱい食べられたからだと思います。

・(小熊)平成30年には入院中の重度訪問介護での付き添いが認められそうです。
このことで、助かる重度の障害当事者の方は全国に大勢いると聞いています。
10年以上前から「入院時コミュニケーション支援」を実施していた札幌市は
すばらしいですね!!

くまもとじしん ひさいしょうがいしやしえん
熊本地震 被災障害者支援について

4月14日から発生した熊本地震は、甚大な被害をもたらしています。被災された皆様に心
からお見舞い申し上げます。3年前の〈やさしいまち「とよひら」フォーラム 2013〉にお
いて、映画「もっこす元気な愛」の上映を行い、熊本から主演の倉田哲也さんをお招きし
てお話をさせていただきました。

今、その倉田さんが代表となり、「被災地障害者センターくまもと」を立ち上げ、被災地
の障害者への支援を行っています。豊平地域部会としては、4月26日の総会の最後に募金を
行い、13,443円集まりました。後日、新たに31,082円集まりましたので、振込手数料864
円を引いて43,661円を「被災地障害者センターくまもと」へ送金させて頂きました。避難
状態からの回復までには、まだまだ時間がかかりそうですが、一日も早い復旧をお祈り
しております。

とあ さき
お問い合わせ先

とよひらく ほけんふくしか でんわばんごう
豊平区保健福祉課 電話番号 011-822-2400



グループホーム エルム

グループホームのご紹介をいたします。グループホーム『エルム』は、豊平区平岸の閑静な住宅街の中に3ヶ所あります。一軒家で下宿タイプの「エルム」(定員5名)とアパートタイプの「メゾンス」(定員6名)と「メトロ」(定員3名)です。

一軒家タイプ「エルム」は6LDK。1階を男性のスペースとリビング・世話人室、2階を女性のスペースと食堂に使用しています。お風呂とトイレは完全に男女別に分かれていて、お部屋は6畳の一人部屋でプライバシーは確保されています。

アパートタイプの「メゾンス」は1DK(洋8・DK6)、風呂・トイレ別。「メトロ」は2DK(DK6・洋4,2・和6)、風呂・トイレ一緒です。

どちらのグループホームも、美味しくて栄養満点の朝食と夕食を提供しています。

私たちスタッフは、一人一人のニーズに寄り添い、その人らしい生活が送れるようサポートします。人と生きていくのは、時には煩わしいこともあります。人と一緒でないと味わえない幸せも沢山あると思います。

生きていく上での困難や辛さを皆さんと一緒に考え、嬉しさ・楽しさを共有できる仲間(メンバー)や職員と一緒に暮らしてみませんか？

次回は、地域活動支援センター「あ♥ぐら」さんにバトンタッチします。よろしくお願ひします。

グループホーム 外観

